

## 議事録

### 第 23 回日本獣医がん学会獣医腫瘍科認定医認定委員会

【日時】 2022 年 2 月 2 日（水） 20：00-21：00

【場所】 zoom にてオンライン開催

【議長】 皆上大吾

【書記】 林光児、五十嵐宏之、廣瀬僚

【出席者（敬称略、順不同）】

皆上、鈴木、水上、古川、村上、佐々木、武田、佐藤（敏）、山本、細谷、田戸、  
下田、児玉（和）、中川、田川、林、五十嵐、伊藤（秀）、小山田、伊藤（哲）、  
秋吉、堀、佐藤（恵）、廣瀬、高梨 計 26 名

#### 1. 報告事項

##### 1) 2 種試験 結果報告（資料 1 参照）（古川）

- ・ 受験者数 312 名、欠席 2 名、45 名合格（合格率 14,4%）  
メール会議にて審議、承認済

##### 2) 1 種 1 次試験 結果報告（資料 2 参照）（堀）

- ・ 出願者数 29 名、受験者数 26 名、欠席 3 名、合格者 5 名
- ・ 2018 年をピークに受験者数が減少している（皆上）

##### 3) 1 種 2 次試験 結果報告（資料 3 参照）（武田）

- ・ 出願者数 24 名、受験者 24 名、合格者数 3 名（合格率 12.5%）  
メール会議にて審議、承認済
- ・ 初の試みとして認定証授与式の際に合格者に試験講評を手渡す予定
- ・ 現在、最大受験受け入れ人数は 24 名であり、今後の超過の際の対応が懸念される
- ・ 特に、来年度、再来年度は 5 年間の受験資格制限が有効になる前であり、さらなる受験者数の増加が考えられる（皆上）
- ・ 出願日を早め、早期に受験者数の把握を行いたい（武田）
- ・ 下記の対応策や意見が挙げられるが決定的な策がないため今後も議論を継続する  
同じ問題を異なる試験官にて実施する（武田）

出題時間の短縮（皆上）

1 種 1 次試験の結果による足切り（田川）

1 次試験合格者に対する再選抜試験（佐々木）

足切りに関しては、年度による平均点の差がある（皆上）

足切りや時間短縮は困難であるため、時間延長にて対応する方がよい（細谷）

後付けによる受験者への制限は受験者の不平不満が出る可能性がある（皆上）

#### 4) 来年度の認定医試験について

- ・2022年10月16日(日) 会場：ベルサール新宿グランドを予約 確保済
- ・1種2次試験の人数によっては早朝開場ができるかどうかを交渉、無理であれば他の会場候補を探す(杉山)

## 2. 審議事項

### 1) 認定医委員会組閣案について(杉山)(資料4参照)

- ・1種2次試験担当の高平、林は担当を外れる
  - ・議案書にて1種1次担当予定であった諏訪先生を1種2次に配属変更
  - ・議案書にて2種試験担当予定であった斎藤先生を1種2次試験に配属変更
- 上記賛成多数にて承認

### 2) 認定医2種試験方式の変更について(皆上)

#### ①記述問題の廃止について

- ・記述問題は採点者の負担が大きいため廃止し、穴埋めや選択問題に変更する(皆上)
  - ・現在記述問題は4名の採点者が採点を確認し、採点が個人の考えにより偏らないようにしているため、採点に2ヶ月強必要である。記述をなくし穴埋めを増やしても、試験の質は維持できると考えられる(古川)
  - ・記述問題の削除に関しては、議事録以外にホームページ等で公開することで受験者の不公平は生じないと考えられる(古川)
- 記述式試験の削除、穴埋め試験の増加に関し、賛成多数で承認

#### ②結果発表期間の短縮について

- ・受験者より遅いという指摘がある。採点の一部を外部委託、記述問題を廃止することで合格発表を早められないか(杉山)
- ・受験者人数の増加もあり、記述がなくなっても穴埋め問題などによる採点者負担は大きく変わらない、発表を早めるメリットに乏しい(古川)
- ・外部委託については業者の採点を再度確認する必要があり、手間としては大きく変わらない(古川)
- ・穴埋めについても採点の判断に迷う回答があり、獣医学的な知識のない人が採点するのは困難である(五十嵐)
- ・5択問題のみ外注することは可能であるか(杉山)
- ・5択のみ委託は可能であるが、さほどの時間短縮にはならないであろう(古川)
- ・記述廃止によりどの程度の時間短縮になるかを見て今後を考える(皆上)

#### ③その他

- ・認定医委員に対する問題作成や問題の出典明記への協力を要望(古川)

3) ホームページに記載された参考図書に関して (杉山)

・ 獣医腫瘍学テキスト、Joncol のみ記載を残し、その他の図書については学識経験者委員により再度整理し、審議をする (皆上、杉山)

→ 賛成多数で承認

資料1 2種試験 結果報告 (古川先生)

**【試験概要】**

実施日:2021年10月10日(日)

会場:ベルサール新宿グランド コンファレンスセンター5F 試験官:長田、保坂、五十嵐、高梨、古川

受験者数:312名

欠席者数:32名

最高得点:734.5点(800点満点)

最低得点:255.5点(800点満点)

平均点:540.9点(800点満点)

標準偏差:112.6点(800点満点) 合格点(平均点+1SD):653.6点

合格基準:平均点+1SDかつ地雷問題該当なし(地雷問題は診断学および治療学で1問ずつ認定医委員長が設定)・合格者:45名(1名は合格点を満たすが地雷にて不合格)・合格率:14.4%(2018年:11.3%、2019年:9.7%)

メール審議を行い、賛成多数で承認

次回、獣医腫瘍科認定医2種試験の日時、場所については未定

認定医2種試験担当

長田 保坂 五十嵐 高梨 古川

資料2 1種1次試験 結果報告(堀先生)

実施日:2021年10月10日(日)

会場:ベルサール新宿グランド コンファレンスセンター5F

出願者数 29名

受験者数 26名(3名欠席) 合格者数 5名

合格基準

診断学・治療学各3題合計6問題 各100点満点合計600点

合格基準:それぞれの問題がすべて平均点以上で地雷問題を踏まない

### 資料3 1種2次試験 結果報告(武田先生)

#### 【試験概要】

実施日:2021年10月10日(日)

会場:ベルサール新宿グランドコンファレンスセンター5F

面接官(試験室順):細谷、高木、石田、杉山、藤田、武田、皆上、小山田・出願者数:24名

- ・受験者数:24名
- ・欠席者数:0名
- ・最高得点:277.0点
- ・最低得点:138.0点
- ・平均点:226.44点
- ・標準偏差:33.60点

#### 【面接官審議概要】

・例年通り「総合得点において平均点+1標準偏差以上」「NG1以下」の基準をクリアした上位3名について審議した。

・試験室によっては平均点に達していない者もいるという意見が出た。

・当該試験室の面接官より「他の試験室でそれほど高得点であれば異論はない」「是非合格させたいという人はいないが、直ちに不合格とまでする合理的理由もない」という見解を得た。

・また現時点で「すべての試験室において平均点以上」という合格基準はないことも確認された。

・最終的に全面接官8名による投票の結果、賛成8、反対0の全会一致で、この3名を合格と決議した。

【合格者】・211202、211206、211223

・合格率:12.5%(3/24)

#### 【認定委員会審議概要】

・上記の結果を認定委員会全体メール審議の結果、賛成多数(反対0票)で承認された。

【参考資料】例年の合格率は以下の通り。2009年度:9.1%(2/22)

2010年度:20.0%(3/15) 2011年度:11.1%(1/9) 2012年度:16.7%(2/12)

2013年度:20.0%(2/10) 2014年度:6.7%(1/15) 2015年度:11.8%(2/17)

2016年度:15.8%(3/19) 2017年度:11.1%(2/18) 2018年度:15.0%(3/20)

2019年度:13.6%(3/22)

#### 【今後の予定】

・2022年2月上旬:合格発表

・同時に認定医1種登録申請開始、認定委員会へ勧誘。

・登録申請結果をもって認定証盾の準備開始。

・第26回日本獣医がん学会において認定証授与式・同時に各合格者に試験講評を手渡し  
の予定。

(資料4)

日本獣医がん学会獣医腫瘍科認定医認定委員会組閣案

委員長 : 皆上大吾

副委員長 : 杉山大樹

I種試験統括: 武田晴央

II種試験統括: 古川敬之

書記: 林 光児、北澤由紀子、五十嵐宏之、広瀬僚、池田雄太、

庶務: 村上昭弘、前川卓哉、田川道人

1種2次試験担当: ◎武田晴央、遠藤美紀、今井理衣、林宝謙治、小山田和央、川村裕子、佐々木 悠、伊藤秀俊、諏訪晃久、斉藤 遥

1種1次試験担当: ◎堀 英也、牛尾宣夫、北澤由紀子、成田 剛、井上 明、山本充哉、村上昭弘、児玉恵子、水野 累、中川正徳

2種試験担当: ◎古川敬之、圓尾拓也、長田雅昭、保坂創史、五十嵐宏之、秋吉亮人、高梨太郎、佐藤恵一、橋本砂輝

2種教育講演担当: ◎水上浩一、児玉和仁、生川幹洋、田戸雅樹、塚田悠貴

資格管理: ◎伊藤哲郎、武信行紀、岩本依子、中島 伸

担当なし: 佐藤敏彦、入江充洋、林 綸志、三宅龍二、高平篤志

※ ◎は責任者

学識経験者委員 (9名)

皆上大吾、浅野和之、石田卓夫、小林哲也、信田卓男、下田哲也、藤田道郎、細谷謙次、高木 哲